

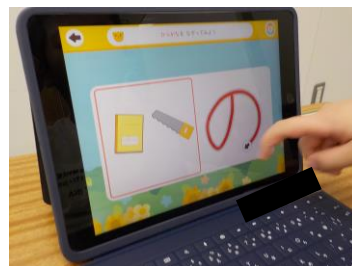
この1年の成果～ICT機器を活用した授業改善、学習発表会

副校長 田中 裕司

あれほど夏日の続いた令和5年も、立冬を過ぎた頃から急に冷え込むようになり、冬の訪れを感じる季節となりました。急激な気温の変化は体調を崩すものといわれていますので、学校でも衣服の調整や適切に空調機器を使用し、子供たちの健康管理に努めてまいりますので、御協力お願いいたします。

11月は4月からこれまで学校で取り組んできたことが、着実な成果となってあらわれるときとなりました。

本年度、本校では児童・生徒がICT機器を活用する授業の充実を図っています。全教員がデジタル機器を活用した研究授業を必ず1回は行い、使用している機器やアプリケーションを紹介しあうという形で授業改善を進めています。例えば、小学部では、平仮名のなぞり書きにタブレット端末を使用しています。児童それぞれのペースに合わせて学習をすすめられることが、アプリケーションを使った学習の利点です。個別最適な学びの実現が期待できます。また、中学部の数学「グラフ」の授業では、タブレット端末のホワイトボード機能を利用して、一つのワークシートを教員・生徒全員で共有しながら学習を進めていました。一人の生徒が入力した質問が即座に全員に共有され、正面の大型モニターにも映し出されます。解答の共有もすぐできるので、生徒の発言や活動もとても積極的に行われていました。「協働的な学び」を進める上で、タブレット端末などを使った学習活動は大きな可能性を感じさせる授業でした。児童・生徒がICT機器の活用に慣れることは、将来の自立と社会参加の実現に役立つ力ともなります。今後も、学校全体として進めてまいります。



明日、12月1日と2日は学習発表会が開催されます。一人一人ができるようになったこと、友達や教員と一緒にどのように取り組んできたか、そんな子供たちの今とこれからが感じられる機会となるよう、児童・生徒、教職員が一緒になって準備を重ねてまいりました。どうぞ御期待ください。

高等部の作業学習

今年度の高等部作業学習は、6つの班が設定されています。「流通サービス班」「ビルメンテナンス班」「農園芸班」のサービスを取り扱う3つの班と、「食品加工班」「クラフト班」「リサイクル班」のものづくりの3つの班があります。どの班でも「働く態度・意欲、挨拶、報告・連絡・相談、働き続けるための体力の向上」などの働く力を身に付けることを目標に学習しています。

新校舎になってからオープンしたレインボーカフェは、流通サービス班喫茶部門の生徒が運営しています。コーヒーと焼き菓子のケーキセットの提供や作業製品の販売を行っています。今年度は東京都の指定を受け、地域人材・資源活用推進事業にも取り組み、帝京大学との教育連携としてレインボーカフェの出張販売も行うことができました。ものづくり班は流通班から依頼された分の製品を当日までに納品し、流通サービス班は当日の運営とアンケート集計をしました。多くの方にご来店いただき、「コーヒーが美味しかった。」「丁寧な対応が良かった。」「定期的に来てほしい。」など嬉しい言葉をいただきました。本校の活動を地域の方に知っていただく良い機会となりました。この活動は、来年度以降も継続して取り組みたいと考えています。



(主幹教諭 川中 舞)